



保管 + 配送管理 ソリューション

商品の温度管理が必要な方へ

温度管理が必要な商品の配送時、温度管理ができていない場所を経由することがあります。例えば、

- ・倉庫から配送者までハンドキャリー
- ・配送トラックから営業車に乗せ換え

このようなわずかな時間の積み重ねが商品の品質低下を招き、最終的にクライアントの信頼を落とすこととなります。

KES がご提案する IoT ソリューションは、保管倉庫内の温度管理から営業車での配送。クライアントの倉庫へお届けするまでをワンストップで温度管理を実現します。またエビデンスを残すことで商品の品質の低下を防止し、クライアントの信頼向上に繋がります。

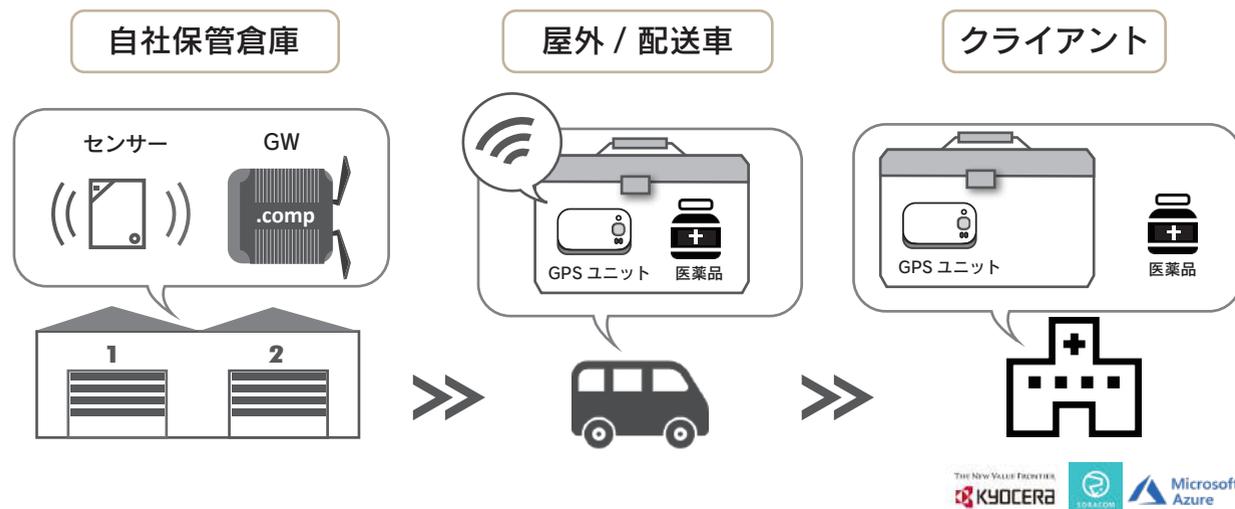
保管 + 配送管理ソリューションとは

温度管理が必要な製品や機器を配送する際、品質を保ちつつクライアント先まで製品のお届けを実現。温度管理を可能にしたIoTソリューションです。

このシステムは医療機器や医薬品の販売シーンで採用されています。

医療機器や医薬品は品質低下が人命に直結するため、徹底した温度管理が必要となります。

温度管理された倉庫から配送者を介して商品をクライアントに配送します。



医療機器や医薬品を入れた配送用のクーラーボックス内に、GPS と温度センサーを商品と一緒に入れ活用することで、配送車内での温度管理と経路のトレース、ボックスの位置把握ができます。これをクラウドで「見える化」することで、**品質の低下の防止**と**クライアントの信頼向上**に繋がります。

また、今までは数か所の倉庫内の監視だけで運用可能でしたが、温度管理を徹底するには複数台の配送車内の温度管理も必要となります。配送者も対象となるとネットワーク接続数の桁がより一層上がってしまいます。そこで既存クラウドシステムから KES が提案するクラウドへ移行することで、

- ✓ 更なるコストダウンの実現
- ✓ 「見える化」の拡張
- ✓ 経営の改善

これらが可能になります。

現状システムの変更はもちろん、クラウドシステムへの移行も KES がご対応いたします。お気軽にお問い合わせください。

既存のクラウドから Microsoft Azure への移行で **80%コストダウン**の実績があります。

